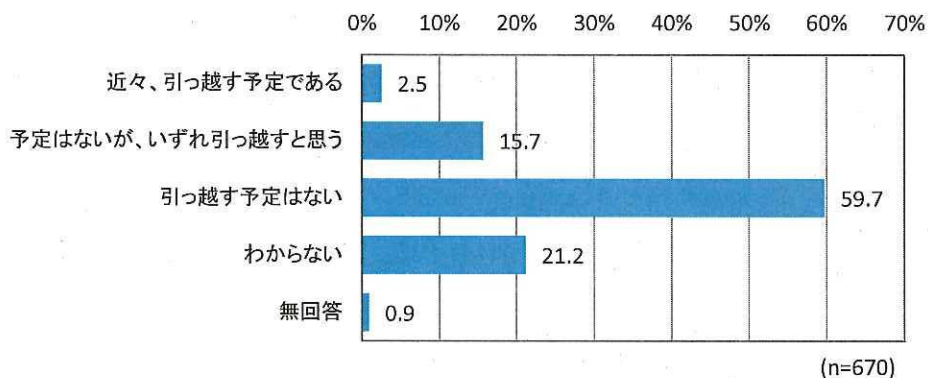


4. 住みやすさについて

(1) 村外への転居意向

村外への転居意向は、「引っ越す予定はない」が59.7%で最も多くなっていますが、「予定はないが、いずれ引っ越すと思う」(15.7%)、「近々、引っ越す予定である」(2.5%)と回答した人の合計は18.2%となっています。

問 14 あなたは、将来的に村外へ引っ越すご予定はありますか。(1つに〇)



《居住年数別の集計》

〇居住年数別でも「引っ越す予定はない」が最も多くなっていますが、3年未満は「予定はないが、いずれ引っ越すと思う」が33.3%で他居住年数と比べて多くなっています。

		n	近々、引っ越す 予定である	予定はないが、 いずれ引っ越すと 思う	引っ越す 予定はない	わからない	無回答
全体		670	2.5	15.7	59.7	21.2	0.9
居住年数	3年未満	69	5.8	33.3	43.5	17.4	0.0
	3～5年	45	4.4	11.1	51.1	33.3	0.0
	6～10年	53	3.8	22.6	54.7	15.1	3.8
	11～19年	151	4.6	20.5	51.7	23.2	0.0
	20～29年	83	1.2	8.4	55.4	34.9	0.0
	30年以上	267	0.4	9.7	72.7	15.7	1.5

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

《出生地別の集計》

○出生地別で見ると、鶴居村出身の人は「引っ越す予定はない」の割合が多く、海外出身の人は「近々、引っ越す予定である」「予定はないが、いずれ引っ越すと思う」の割合が多くなっています。

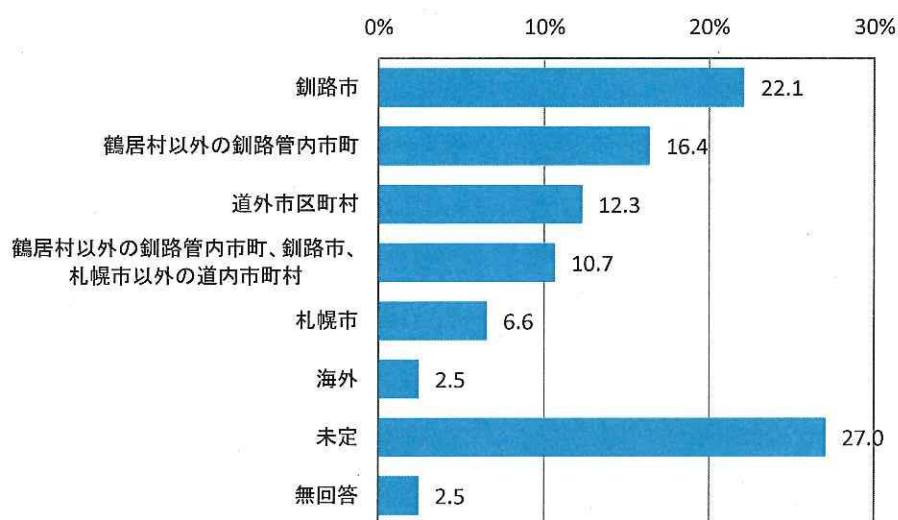
		n	近々、引っ越す 予定である	予定はないが、 いずれ引っ越すと思 う	引っ越す 予定はない	わからない	無回答
全体		670	2.5	15.7	59.7	21.2	0.9
出生地	鶴居村	219	1.8	10.0	68.9	17.8	1.4
	鶴居村以外の 釧路管内市町	229	2.2	17.9	55.5	24.5	0.0
	釧路管内以外 の道内市町村	101	1.0	17.8	57.4	22.8	1.0
	道外市区町村	101	3.0	18.8	56.4	20.8	1.0
	海外	15	20.0	26.7	33.3	20.0	0.0

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

(2) 転居希望場所

引越し先については、「釧路市」が 22.1%で最も多く、次いで「鶴居村以外の釧路管内市町」(16.4%)、「道外市区町村」(12.3%)と続いています。

〈問 14 で「近々、引っ越す予定である」「予定はないが、いずれ引っ越すと思う」を選択した方のみ〉
問 15 引越し先はどこですか。(1つに○)



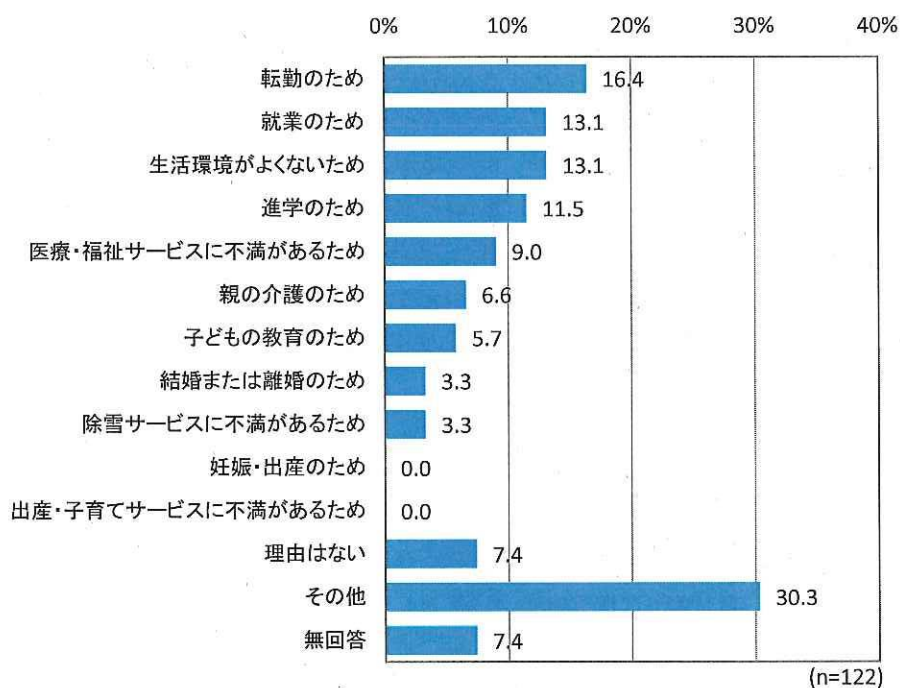
(n=122)

(3) 転居理由

引っ越し理由については、「転勤のため」が16.4%で最も多く、次いで「就業のため」(13.1%)、「生活環境がよくないため」(13.1%)、「進学のため」(11.5%)と続いています。

〈問14で「近々、引っ越し予定である」「予定はないが、いずれ引っ越しと思う」を選択した方のみ〉

問16 引っ越し理由は何ですか。(複数回答)

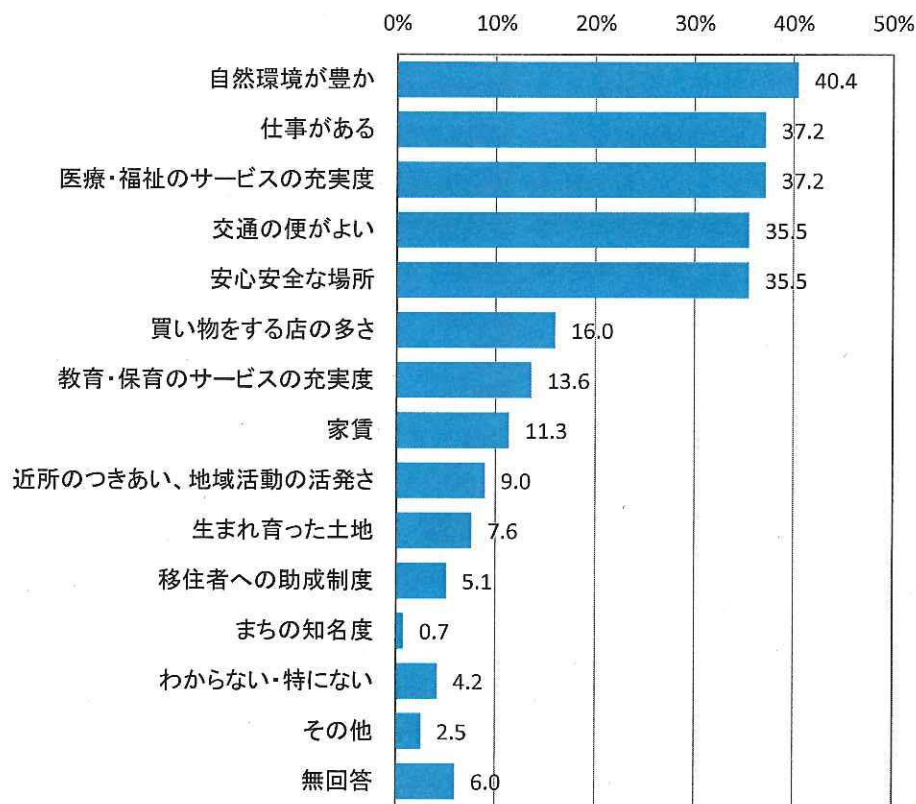


- 「その他」の内容
- ・交通の便が悪く、通院や買い物が不便
 - ・介護施設がないため
 - ・高校進学のため
 - ・冬が厳しい
 - ・高齢になり、車の運転ができなくなった時に不便
 - ・釧路に家があるため
 - ・家を継ぐため
 - ・外国人がパートで働ける場所を見つける
 - ・楽しみがまったくない
 - ・現在の仕事は体力的につらい
 - ・よそ者扱いされるから
- など

(4) 居住地選定で重視する点

住む場所を検討する際に重視する点は、「自然環境が豊か」が40.4%で最も多く、次いで「仕事がある」(37.2%)、「医療・福祉サービスの充実度」(37.2%)、「交通の便がよい」(35.5%)、「安心安全な場所」(35.5%)と続いています。

問17 あなたが、住む場所を検討する際に、重視する点は何ですか。(複数回答)



(n=670)

《年齢階級別の集計》

〇年齢階級別にみると、20～49 歳は「仕事がある」が最も多くなっており、雇用は居住地選定の際の重要な要素になっていることがわかります。また、50 歳以上は「医療・福祉のサービスの充実度」が最も多くなっています。

		n	自然環境が豊か	交通の便がよい	仕事がある	安心安全な場所	教育・保育のサービスの充実度 (%)
全体		670	40.4	35.5	37.2	35.5	13.6
年齢	19 歳以下	26	30.8	53.8	50.0	30.8	11.5
	20～24 歳	21	42.9	33.3	52.4	47.6	28.6
	25～29 歳	37	21.6	45.9	64.9	37.8	27.0
	30～34 歳	42	26.2	16.7	47.6	38.1	26.2
	35～39 歳	41	36.6	34.1	41.5	31.7	12.2
	40～44 歳	66	33.3	33.3	59.1	30.3	25.8
	45～49 歳	59	45.8	25.4	47.5	42.4	15.3
	50 歳以上	374	45.5	37.7	25.9	35.3	8.0

		n	医療・福祉のサービスの充実度	家賃	買い物をする店の多さ	移住者への助成制度	近所のつきあい、地域活動の活発さ
全体		670	37.2	11.3	16.0	5.1	9.0
年齢	19 歳以下	26	11.5	15.4	23.1	3.8	11.5
	20～24 歳	21	4.8	33.3	23.8	0.0	0.0
	25～29 歳	37	27.0	18.9	35.1	13.5	2.7
	30～34 歳	42	23.8	28.6	23.8	4.8	11.9
	35～39 歳	41	24.4	26.8	22.0	2.4	7.3
	40～44 歳	66	25.8	19.7	13.6	7.6	9.1
	45～49 歳	59	28.8	10.2	6.8	5.1	8.5
	50 歳以上	374	48.1	4.3	13.4	4.3	9.9

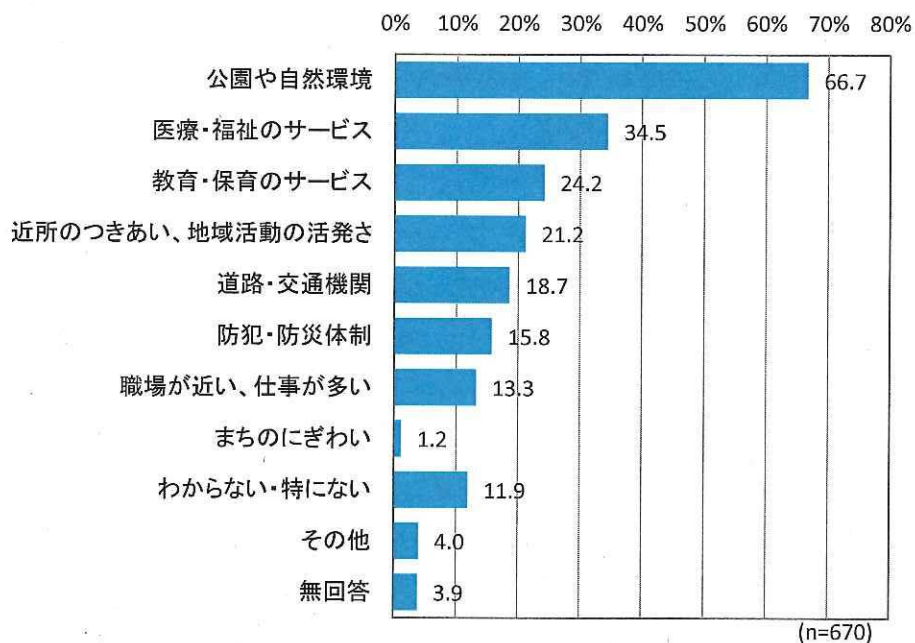
		n	まちの知名度	生まれ育った土地	わからない・特にない	その他	無回答
全体		670	0.7	7.6	4.2	2.5	6.0
年齢	19 歳以下	26	0.0	3.8	0.0	3.8	3.8
	20～24 歳	21	0.0	9.5	4.8	4.8	0.0
	25～29 歳	37	2.7	5.4	8.1	0.0	0.0
	30～34 歳	42	0.0	7.1	0.0	2.4	9.5
	35～39 歳	41	0.0	9.8	0.0	7.3	4.9
	40～44 歳	66	1.5	1.5	4.5	4.5	0.0
	45～49 歳	59	0.0	10.2	6.8	3.4	0.0
	50 歳以上	374	0.8	8.6	4.3	1.6	8.6

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

(5) 住みやすいと感じる点

住みやすいと感じる点で最も多い回答は、「公園や自然環境」が66.7%で他を引き離して多くなっています。

問 18 鶴居村が住みやすいと感じる点はどういった点ですか。(複数回答)



《年齢階級別の集計》

○年齢別でも、すべての年齢階級で「公園や自然環境」が最も多くなっていますが、19歳以下は「近所のつきあい、地域活動の活発さ」、20～29歳は「職場に近い、仕事が多い」、30歳以上は「医療・福祉のサービス」の割合が多くなっています。

		n	公園や自然環境	道路・交通機関	職場に近い、仕事が多い	防犯・防災体制	教育・保育のサービス
全体		670	66.7	18.7	13.3	15.8	24.2
年齢	19歳以下	26	65.4	3.8	7.7	7.7	42.3
	20～24歳	21	81.0	19.0	33.3	14.3	19.0
	25～29歳	37	73.0	13.5	27.0	10.8	10.8
	30～34歳	42	57.1	9.5	16.7	7.1	14.3
	35～39歳	41	70.7	9.8	19.5	19.5	22.0
	40～44歳	66	62.1	10.6	9.1	6.1	27.3
	45～49歳	59	72.9	15.3	8.5	16.9	25.4
50歳以上	374	66.3	24.3	11.8	19.3	25.1	

(%)

		n	医療・福祉のサービス	近所のつきあい、地域活動の活発さ	まちなぎわい	わからない・特にない	その他
全体		670	34.5	21.2	1.2	11.9	4.0
年齢	19歳以下	26	30.8	34.6	0.0	19.2	0.0
	20～24歳	21	28.6	14.3	0.0	0.0	4.8
	25～29歳	37	8.1	18.9	2.7	18.9	2.7
	30～34歳	42	26.2	23.8	7.1	19.0	4.8
	35～39歳	41	29.3	17.1	2.4	7.3	12.2
	40～44歳	66	31.8	19.7	0.0	16.7	6.1
	45～49歳	59	23.7	20.3	0.0	15.3	5.1
50歳以上	374	41.4	21.7	0.8	9.6	2.9	

		n	無回答
全体		670	3.9
年齢	19歳以下	26	0.0
	20～24歳	21	0.0
	25～29歳	37	0.0
	30～34歳	42	7.1
	35～39歳	41	2.4
	40～44歳	66	1.5
	45～49歳	59	0.0
50歳以上	374	5.1	

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

《居住年数別の集計》

○居住年数別でも、すべての年齢階級で「公園や自然環境」が最も多くなっていますが、3年未満は「職場が近い、仕事が多い」、3年以上は「医療・福祉のサービス」の割合が多くなっています。

		n	公園や自然環境	道路・交通機関	職場が近い、仕事が多い	防犯・防災体制	教育・保育のサービス
全体		670	66.7	18.7	13.3	15.8	24.2
居住年数	3年未満	69	73.9	11.6	26.1	8.7	18.8
	3～5年	45	73.3	13.3	6.7	17.8	20.0
	6～10年	53	69.8	7.5	11.3	7.5	20.8
	11～19年	151	70.9	15.9	9.9	13.9	30.5
	20～29年	83	72.3	18.1	20.5	21.7	22.9
	30年以上	267	59.6	25.5	11.2	18.4	24.0

(%)

		n	医療・福祉のサービス	近所のつきあい、地域活動の活発さ	まちのにぎわい	わからない・特にない	その他
全体		670	34.5	21.2	1.2	11.9	4.0
居住年数	3年未満	69	15.9	13.0	2.9	13.0	7.2
	3～5年	45	22.2	31.1	0.0	11.1	6.7
	6～10年	53	30.2	24.5	0.0	9.4	3.8
	11～19年	151	37.7	23.2	1.3	13.9	6.0
	20～29年	83	27.7	16.9	2.4	9.6	1.2
	30年以上	267	42.7	21.3	0.7	11.2	2.6

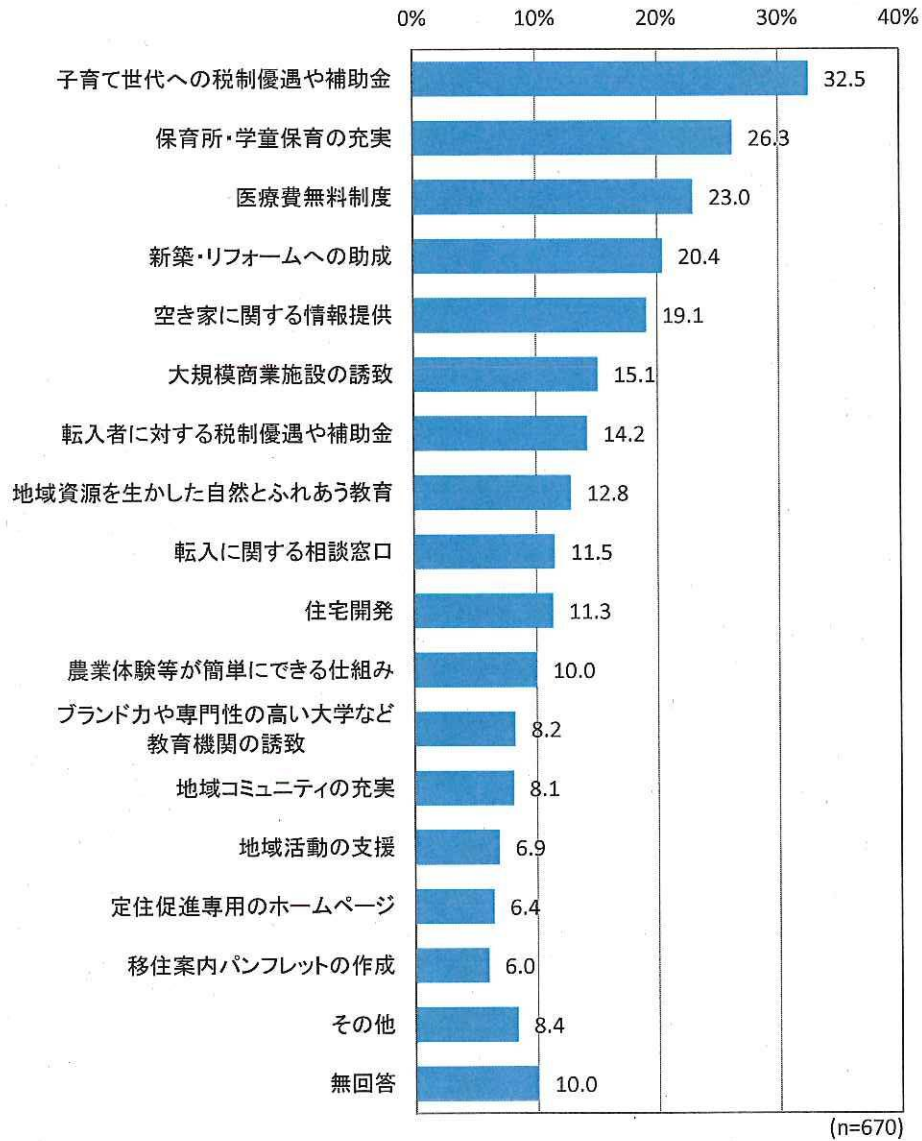
		n	無回答
全体		670	3.9
居住年数	3年未満	69	0.0
	3～5年	45	2.2
	6～10年	53	3.8
	11～19年	151	2.6
	20～29年	83	6.0
	30年以上	267	5.2

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

(6) 移住定住促進で力を入れるべき行政サービス

移住定住の促進で力を入れるべき行政サービスは、「子育て世代への税制優遇や補助金」が32.5%が最も多く、次いで「保育所・学童保育の充実」(26.3%)、「医療費無料制度」(23.0%)、「新築・リフォームへの助成」(20.4)が続いています。

問 19 移住定住の促進に際し、鶴居村が今後力を入れるべき行政サービスは何ですか。(複数回答)



《年齢階級別の集計》

○年齢別でも、「子育て世代への税制優遇や補助金」および「保育所・学童保育の充実」が上位回答となっていますが、19歳以下は「転入者に対する税制優遇や補助金」、20～24歳は「大規模商業施設の誘致」、25～29歳は「新築・リフォームへの助成」の割合が多くなっています。

(%)

		n	転入者に対する税制優遇や補助金	子育て世代への税制優遇や補助金	新築・リフォームへの助成	移住案内パンフレットの作成	転入に関する相談窓口	定住促進専用のホームページ
全体		670	14.2	32.5	20.4	6.0	11.5	6.4
年齢	19歳以下	26	26.9	26.9	15.4	7.7	3.8	3.8
	20～24歳	21	0.0	23.8	14.3	4.8	4.8	0.0
	25～29歳	37	13.5	56.8	32.4	8.1	5.4	0.0
	30～34歳	42	21.4	40.5	28.6	4.8	2.4	4.8
	35～39歳	41	19.5	41.5	19.5	2.4	7.3	4.9
	40～44歳	66	18.2	39.4	24.2	9.1	10.6	9.1
	45～49歳	59	13.6	22.0	22.0	0.0	11.9	8.5
	50歳以上	374	12.3	29.9	18.2	6.7	14.7	7.2

		n	空き家に関する情報提供	住宅開発	大規模商業施設の誘致	保育所・学童保育の充実	医療費無料制度	地域資源を生かした自然とふれあう教育
全体		670	19.1	11.3	15.1	26.3	23.0	12.8
年齢	19歳以下	26	19.2	11.5	23.1	26.9	23.1	0.0
	20～24歳	21	14.3	14.3	38.1	14.3	9.5	14.3
	25～29歳	37	24.3	24.3	16.2	37.8	16.2	10.8
	30～34歳	42	16.7	21.4	14.3	33.3	26.2	7.1
	35～39歳	41	22.0	17.1	17.1	41.5	19.5	7.3
	40～44歳	66	21.2	9.1	13.6	30.3	25.8	10.6
	45～49歳	59	18.6	15.3	15.3	25.4	23.7	10.2
	50歳以上	374	18.4	8.0	13.1	23.0	23.8	16.0

		n	ブランド力や専門性の高い大学など教育機関の誘致	地域コミュニティの充実	農業体験等が簡単にできる仕組み	地域活動の支援	その他	無回答
全体		670	8.2	8.1	10.0	6.9	8.4	10.0
年齢	19歳以下	26	19.2	7.7	0.0	15.4	7.7	7.7
	20～24歳	21	9.5	19.0	9.5	9.5	14.3	4.8
	25～29歳	37	8.1	8.1	10.8	2.7	5.4	8.1
	30～34歳	42	11.9	4.8	9.5	2.4	4.8	7.1
	35～39歳	41	0.0	7.3	7.3	2.4	14.6	2.4
	40～44歳	66	13.6	7.6	9.1	1.5	10.6	4.5
	45～49歳	59	8.5	5.1	3.4	6.8	8.5	6.8
	50歳以上	374	7.0	8.6	12.3	8.6	7.8	12.8

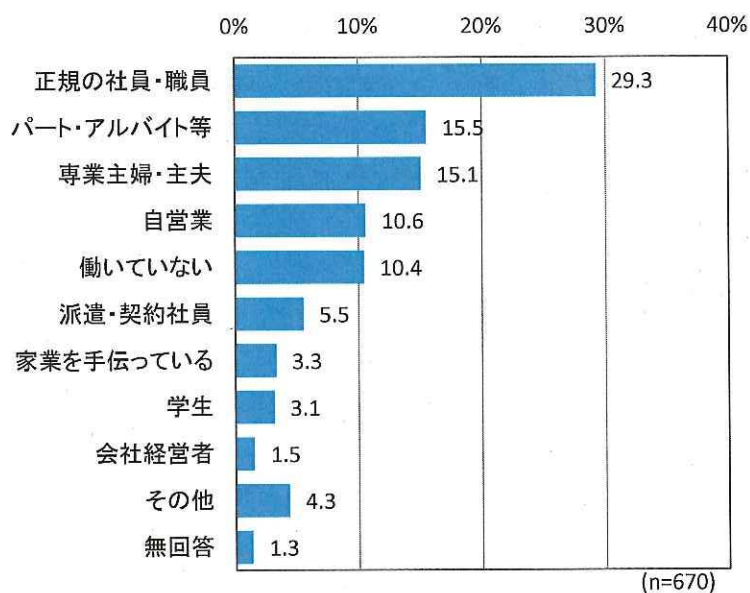
※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

5. 働くことについて

(1) 現在の就業形態

現在の就業形態は、「正規の社員・職員」が29.3%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等」(15.5%)、「専業主婦・主夫」(15.1%)と続いています。

問20 あなたの就業形態は次のどれですか。(1つに○)



《男女別・年齢階級別の集計》

○男性を年齢階級別にみると、19歳以下は「学生」、20歳以上は「正規の社員・職員」が最も多くなっていますが、20～24歳は「パート・アルバイト等」が30%みられます。

○女性の年齢階級別では、19歳以下は「学生」、20～29歳は「正規の社員・職員」、25～39歳および50歳以上は「専業主婦・主夫」、40～49歳は「パート・アルバイト等」がそれぞれ最も多くなっています。

■男性

		n	正規の社員 ・職員	派遣 ・契約社員	パート ・アルバイト等	会社経営者	自営業	家業を 手伝っている
男性全体		311	43.7	5.1	10.9	2.9	12.2	2.3
年齢	19歳以下	10	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	10	40.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	18	55.6	5.6	11.1	0.0	27.8	0.0
	30～34歳	20	65.0	5.0	0.0	0.0	20.0	10.0
	35～39歳	22	63.6	4.5	0.0	4.5	22.7	4.5
	40～44歳	20	85.0	0.0	5.0	0.0	5.0	5.0
	45～49歳	26	69.2	0.0	7.7	3.8	11.5	0.0
50歳以上	185	31.9	6.5	13.5	3.8	10.8	1.6	

		n	学生	専業主婦 ・主夫	働いていない	その他	無回答
男性全体		311	2.9	1.3	10.6	6.1	1.9
年齢	19歳以下	10	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	10	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0
	25～29歳	18	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	20	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	35～39歳	22	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	20	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	45～49歳	26	0.0	0.0	3.8	0.0	3.8
50歳以上	185	0.0	2.2	16.8	10.3	2.7	

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

■女性

		n	正規の社員 ・職員	派遣 ・契約社員	パート ・アルバイト等	会社経営者	自営業	家業を 手伝っている
女性全体		354	16.7	5.9	19.8	0.3	9.3	4.2
年齢	19歳以下	15	13.3	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	11	54.5	18.2	18.2	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	19	26.3	15.8	21.1	0.0	0.0	10.5
	30～34歳	22	13.6	4.5	18.2	0.0	13.6	18.2
	35～39歳	19	21.1	21.1	0.0	0.0	10.5	10.5
	40～44歳	46	23.9	2.2	34.8	0.0	6.5	4.3
	45～49歳	33	33.3	0.0	36.4	0.0	12.1	3.0
50歳以上	187	9.1	5.3	16.6	0.5	11.2	2.1	

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

■女性（つづき）

		n	学生	専業主婦 ・主夫	働いていない	その他	無回答
女性全体		354	3.4	27.4	9.9	2.5	0.6
年齢	19歳以下	15	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	11	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0
	25～29歳	19	0.0	26.3	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	22	0.0	27.3	0.0	4.5	0.0
	35～39歳	19	0.0	31.6	0.0	5.3	0.0
	40～44歳	46	0.0	23.9	0.0	4.3	0.0
	45～49歳	33	0.0	15.2	0.0	0.0	0.0
	50歳以上	187	0.0	33.7	17.6	2.7	1.1

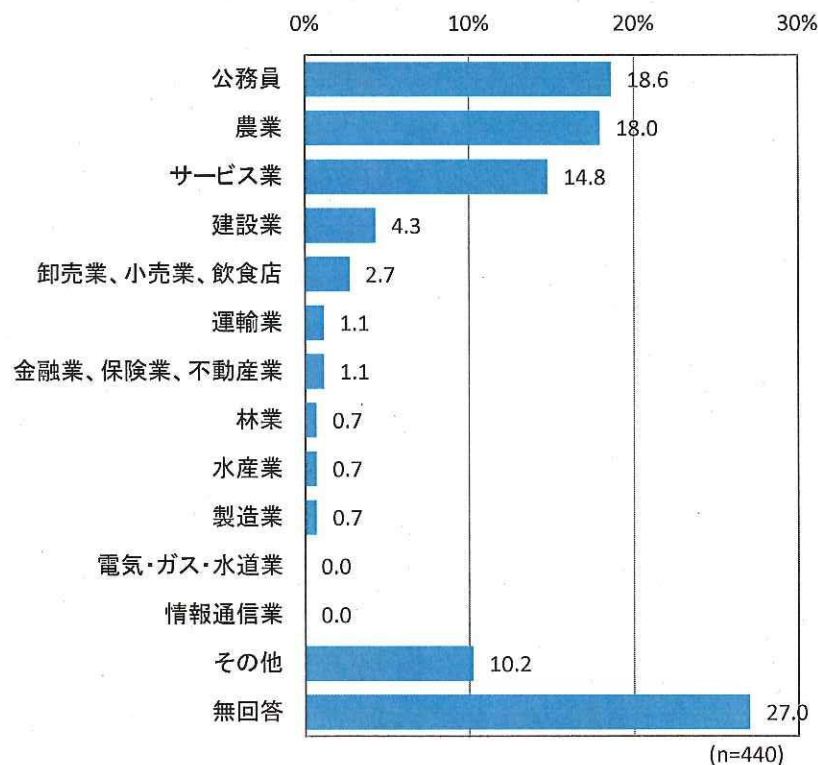
※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

(2) 現在の仕事の業種

現在の仕事の業種は、「公務員」が18.6%で最も多く、次いで「農業」（18.0%）、「サービス業」（14.8%）と続いています。

〈問20で「正規の社員・職員」～「家業を手伝っている」を選択した方のみ〉

問21 職種は、次のうちどれですか。（1つに〇）

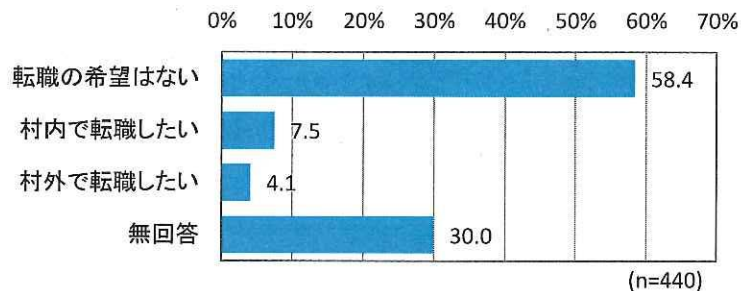


(3) 今後の転職意向

今後の転職意向については、「転職の希望はない」が58.4%で約6割を占めています。また、「村内で転職したい」は7.5%、「村外で転職したい」は4.1%となっており、転職意向のある人は合計で11.6%となっています。

〈問20で「正規の社員・職員」～「家業を手伝っている」を選択した方のみ〉

問22 あなたは、今後、転職の希望はありますか。(1つに○)

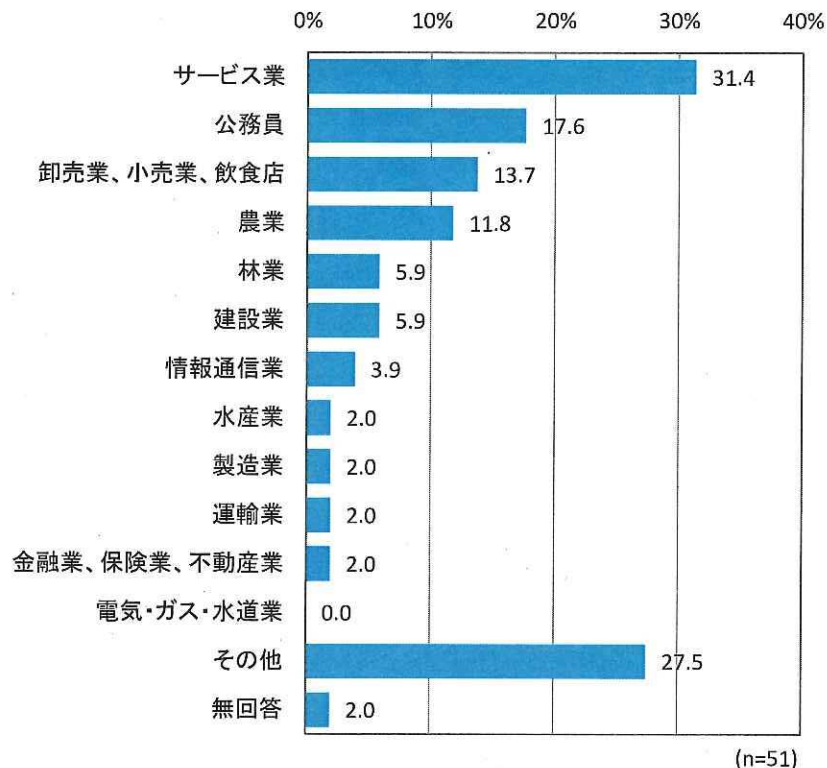


(4) 転職時の希望職業分野

転職時に希望する職業分野は、「サービス業」が31.4%で最も多く、次いで「公務員」(17.6%)、「卸売業、小売業、飲食店」(13.7%)と続いています。

〈問22で「村内で転職したい」「村外で転職したい」を選択した方のみ〉

問23 将来、転職するとしたら、次のうちのどの分野の仕事を希望しますか。(複数回答)

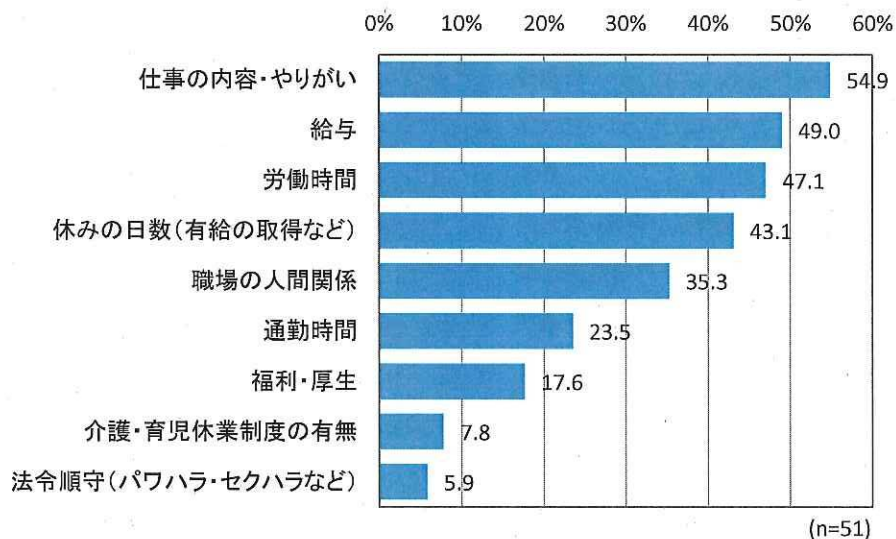


(5) 転職時に重視する点

転職時に重視する点は、「仕事の内容・やりがい」が54.9%で最も多くなっています。次いで「給与」(49.0%)、「労働時間」(47.1%)とほぼ同率が続いています。

〈問22で「村内で転職したい」「村外で転職したい」を選択した方のみ〉

問24 あなたは(将来的に)仕事を選択する上で何を重視しますか。(複数回答)

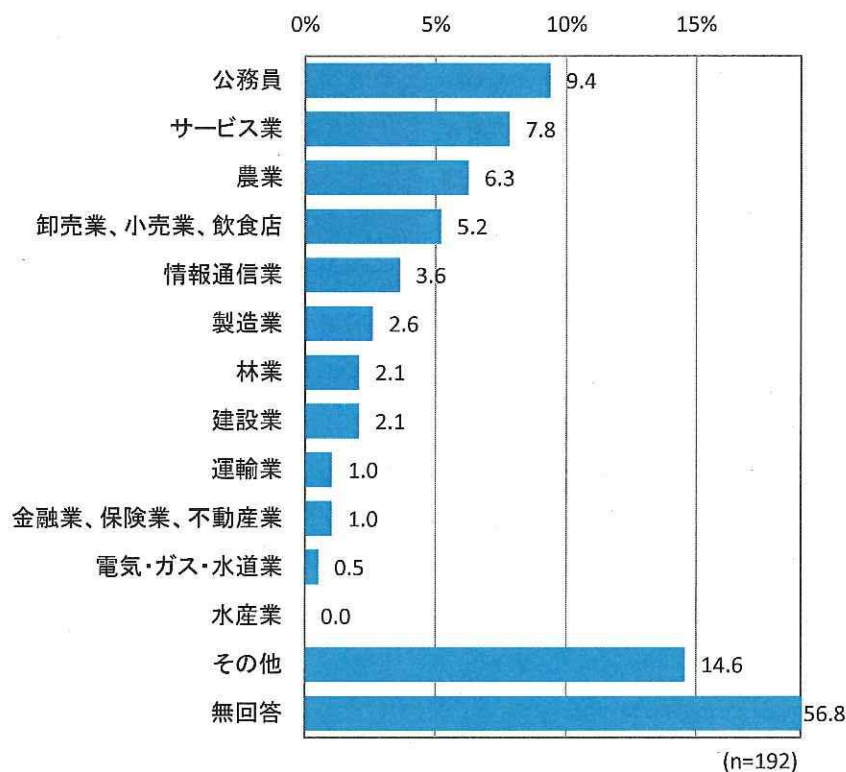


(6) 就職時の希望職業分野

就職時の希望職業分野は、「公務員」が9.4%で最も多く、次いで「サービス業」(7.8%)、「農業」(6.3%)と続いています。

〈問20で「学生」～「働いていない」を選択した方のみ〉

問25 将来、仕事をするとしたら、次のうちのどの分野の仕事を希望しますか。(複数回答)



《男女別・年齢階級別の集計》

○男女でみると、男性は「農業」、女性は「公務員」がそれぞれ最も多くなっています。

(%)

		n	農業	林業	水産業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業
全体		192	6.3	2.1	0.0	2.1	2.6	0.5	3.6
性別	男性	46	15.2	8.7	0.0	8.7	2.2	0.0	8.7
	女性	144	3.5	0.0	0.0	0.0	2.8	0.7	2.1

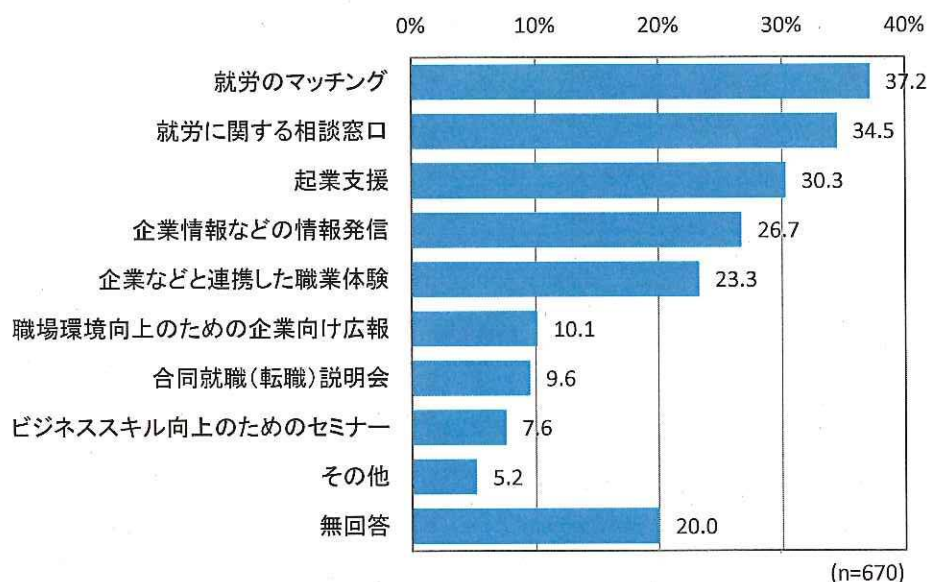
		n	運輸業	卸売業、小売業、飲食店	金融業、保険業、不動産業	サービス業	公務員	その他	無回答
全体		192	1.0	5.2	1.0	7.8	9.4	14.6	56.8
性別	男性	46	2.2	2.2	0.0	6.5	10.9	6.5	47.8
	女性	144	0.7	6.3	1.4	8.3	9.0	17.4	59.0

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

(7) よりよい労働市場形成のために必要な行政サービス

よりよい労働市場形成のために必要な行政サービスは、「就労のマッチング」が37.2%で最も多く、次いで「就労に関する相談窓口」(34.5%)、「起業支援」(30.3%)、「企業情報などの情報発信」(26.7%)となっています。

問26 鶴居村における就労・雇用の充実を図るために、行政サービスとして必要だと感じるものは、次のうちどれですか。(複数回答)



《男女別の集計》

○男女別でみると、男性は「起業支援」、女性は「就労のマッチング」がそれぞれ最も多くなっています。

		n	就労のマッチング	企業などと連携した職業体験	企業情報などの情報発信	合同就職(転職)説明会	ビジネススキル向上のためのセミナー
全体		670	37.2	23.3	26.7	9.6	7.6
性別	男性	311	37.0	25.4	27.0	9.3	8.0
	女性	354	37.9	21.8	26.8	9.9	7.3

		n	就労に関する相談窓口	起業支援	職場環境向上のための企業向け広報	その他	無回答
全体		670	34.5	30.3	10.1	5.2	20.0
性別	男性	311	33.4	37.3	12.9	7.1	15.8
	女性	354	35.9	24.6	7.9	3.1	23.2

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

《年齢階級別の集計》

○年齢階級別にみても「就労のマッチング」「就労に関する相談窓口」が上位回答となっていますが、30～34歳は「企業などと連携した職業体験」、35～39歳は「起業支援」の割合も多くなっています。

(%)

		n	就労のマッチング	企業などと連携した職業体験	企業情報などの情報発信	合同就職(転職)説明会	ビジネススキル向上のためのセミナー
全体		670	37.2	23.3	26.7	9.6	7.6
年齢	19歳以下	26	50.0	26.9	23.1	15.4	15.4
	20～24歳	21	42.9	28.6	23.8	23.8	14.3
	25～29歳	37	48.6	21.6	29.7	16.2	13.5
	30～34歳	42	47.6	40.5	23.8	16.7	19.0
	35～39歳	41	34.1	36.6	31.7	19.5	2.4
	40～44歳	66	50.0	21.2	18.2	10.6	12.1
	45～49歳	59	50.8	22.0	33.9	11.9	5.1
50歳以上	374	29.9	20.3	27.0	5.3	5.1	

		n	就労に関する相談窓口	起業支援	職場環境向上のための企業向け広報	その他	無回答
全体		670	34.5	30.3	10.1	5.2	20.0
年齢	19歳以下	26	23.1	34.6	11.5	11.5	3.8
	20～24歳	21	28.6	14.3	4.8	9.5	14.3
	25～29歳	37	35.1	24.3	16.2	0.0	8.1
	30～34歳	42	40.5	35.7	11.9	4.8	11.9
	35～39歳	41	34.1	43.9	12.2	2.4	4.9
	40～44歳	66	30.3	21.2	7.6	7.6	15.2
	45～49歳	59	30.5	28.8	3.4	5.1	11.9
50歳以上	374	36.4	31.6	11.0	4.8	27.0	

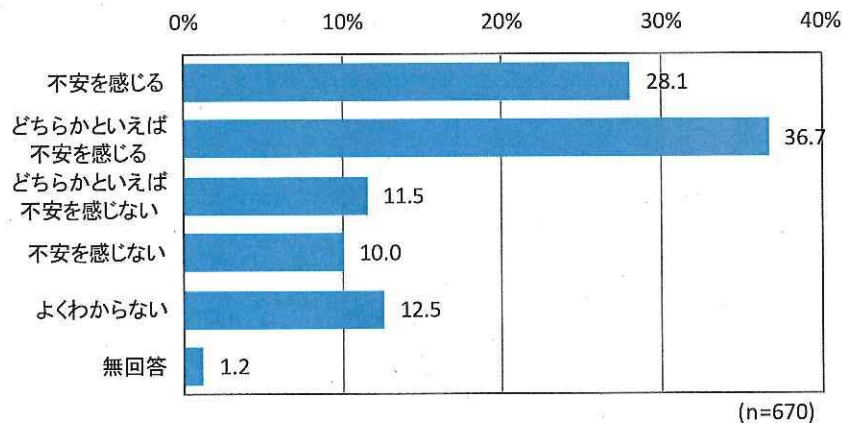
※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

6. 人口減少について

(1) 人口減少に関する不安度

人口減少に関しての不安度は、「不安を感じる」(28.1%) および「どちらかといえば不安を感じる」(36.7%) の合計で64.8%の方が不安を感じています。一方、「不安を感じない」「どちらかといえば不安を感じない」は合わせて21.5%となっています。

問27 鶴居村の人口減少についてどのように感じていますか。(1つに○)



《年齢階級別の集計》

〇年齢階級別にみると、「不安を感じる」「どちらかといえば不安を感じる」の合計は、35～39歳が68.3%で最も多く、30～34歳は45.2%で最も少なくなっています。

		n	不安を感じる	どちらかといえ ば不安を感じる	どちらかといえ ば不安を感じない	不安を感じない	よくわからない	無回答
全体		670	28.1	36.7	11.5	10.0	12.5	1.2
年齢	19歳以下	26	23.1	38.5	15.4	3.8	19.2	0.0
	20～24歳	21	23.8	33.3	4.8	23.8	14.3	0.0
	25～29歳	37	24.3	35.1	10.8	5.4	24.3	0.0
	30～34歳	42	21.4	23.8	21.4	11.9	21.4	0.0
	35～39歳	41	31.7	36.6	9.8	4.9	17.1	0.0
	40～44歳	66	24.2	31.8	12.1	13.6	18.2	0.0
	45～49歳	59	22.0	39.0	15.3	8.5	13.6	1.7
	50歳以上	374	31.0	39.0	10.2	9.9	8.3	1.6

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

《居住地域別の集計》

○居住地域別でみると、「不安を感じる」「どちらかといえば不安を感じる」の合計は、下雪裡、茂雪裡、茂幌呂が8割を超えており、特に茂雪裡は93.8%と非常に多くなっています。

		n	不安を感じる	どちらかといえ ば不安を感じる	どちらかといえ ば不安を感じない	不安を感じない	よくわからない	無回答
全体		670	28.1	36.7	11.5	10.0	12.5	1.2
居住地域	鶴居市街	287	28.6	34.5	11.5	9.8	15.0	0.7
	幌呂市街	46	34.8	32.6	13.0	10.9	8.7	0.0
	下幌呂	143	17.5	42.7	13.3	13.3	11.2	2.1
	上幌呂	11	18.2	36.4	9.1	27.3	9.1	0.0
	支雪裡	23	30.4	34.8	4.3	8.7	17.4	4.3
	支幌呂	20	45.0	20.0	10.0	5.0	20.0	0.0
	下久著呂	16	12.5	25.0	37.5	6.3	18.8	0.0
	下雪裡	24	41.7	45.8	0.0	4.2	8.3	0.0
	新幌呂	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	中久著呂	15	33.3	33.3	6.7	26.7	0.0	0.0
	中雪裡	32	31.3	43.8	9.4	6.3	9.4	0.0
	中幌呂	23	34.8	39.1	8.7	4.3	13.0	0.0
	茂雪裡	16	50.0	43.8	0.0	0.0	6.3	0.0
	茂幌呂	7	28.6	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0

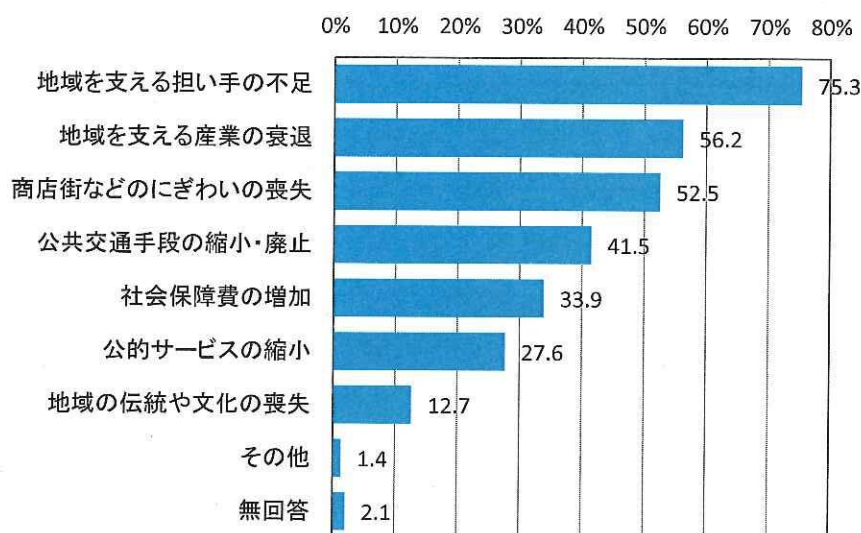
※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

(2) 人口減少で感じる不安の内容

人口減少で感じる不安の内容は、「地域を支える担い手の不足」が75.3%で最も多く、次いで「地域を支える産業の衰退」(56.2%)、「商店街などのにぎわいの喪失」(52.5%)と続いています。

〈問27で「不安を感じる」「どちらかといえば不安を感じる」を選択した方のみ〉

問28 どのような不安を感じていますか。(複数回答)



(n=434)

《年齢階級別の集計》

○年齢別でも「地域を支える担い手の不足」が最も多くなっていますが、19歳以下および30～39歳は「商店街などのにぎわいの喪失」、20～24歳は「公共交通手段の縮小・廃止」、40歳以上は「地域を支える産業の衰退」の割合がそれぞれ多くなっています。

(%)

			地域を支える 担い手の不足	商店街などの にぎわいの喪失	地域を支える 産業の衰退	社会保障費の 増加	公的サービスの 縮小
全体		434	75.3	52.5	56.2	33.9	27.6
	19歳以下	16	81.3	56.3	31.3	25.0	25.0
	20～24歳	12	83.3	50.0	58.3	16.7	33.3
	25～29歳	22	68.2	45.5	45.5	31.8	45.5
	30～34歳	19	73.7	63.2	57.9	36.8	21.1
	35～39歳	28	71.4	60.7	53.6	32.1	25.0
	40～44歳	37	67.6	48.6	62.2	51.4	27.0
	45～49歳	36	75.0	41.7	61.1	30.6	30.6
	50歳以上	262	77.1	53.8	57.3	33.2	26.3

			公共交通手段の 縮小・廃止	地域の伝統や 文化の喪失	その他	無回答
全体		434	41.5	12.7	1.4	2.1
	19歳以下	16	37.5	12.5	0.0	0.0
	20～24歳	12	66.7	50.0	0.0	0.0
	25～29歳	22	45.5	9.1	0.0	4.5
	30～34歳	19	36.8	10.5	0.0	0.0
	35～39歳	28	42.9	10.7	3.6	0.0
	40～44歳	37	45.9	10.8	0.0	0.0
	45～49歳	36	38.9	22.2	5.6	0.0
	50歳以上	262	40.1	10.7	1.1	2.7

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

《居住地域別の集計》

○居住地域別にみても、「地域を支える担い手の不足」が上位回答になっていますが、幌呂市街および下久著呂は「地域を支える産業の衰退」の割合が多くなっています。

(%)

			地域を支える 担い手の不足	商店街などの にぎわいの喪失	地域を支える 産業の衰退	社会保障費の 増加	公的サービスの 縮小
全体		434	75.3	52.5	56.2	33.9	27.6
居住地域	鶴居市街	181	74.6	65.7	51.4	35.9	27.1
	幌呂市街	31	64.5	41.9	67.7	25.8	29.0
	下幌呂	86	72.1	34.9	53.5	38.4	30.2
	上幌呂	6	100.0	66.7	66.7	16.7	16.7
	支雪裡	15	80.0	40.0	60.0	20.0	33.3
	支幌呂	13	92.3	30.8	76.9	38.5	38.5
	下久著呂	6	83.3	50.0	83.3	50.0	16.7
	下雪裡	21	76.2	57.1	61.9	38.1	38.1
	新幌呂	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中久著呂	10	70.0	60.0	50.0	30.0	10.0
	中雪裡	24	75.0	33.3	54.2	12.5	16.7
	中幌呂	17	82.4	70.6	58.8	47.1	35.3
	茂雪裡	15	80.0	46.7	60.0	33.3	13.3
	茂幌呂	6	83.3	50.0	50.0	33.3	50.0

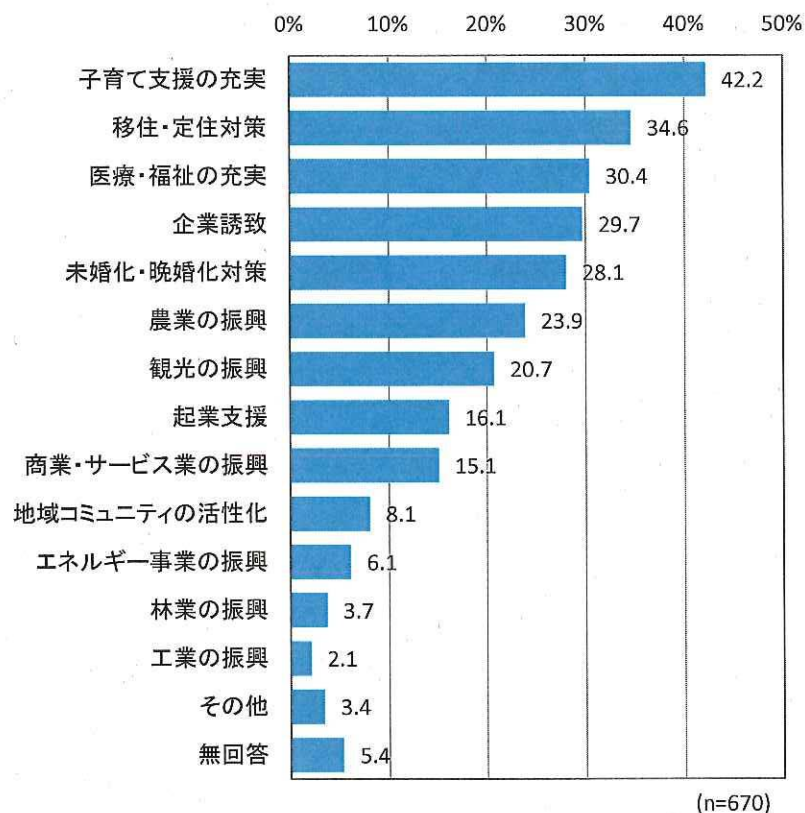
			公共交通手段の 縮小・廃止	地域の伝統や 文化の喪失	その他	無回答
全体		434	41.5	12.7	1.4	2.1
居住地域	鶴居市街	181	42.0	12.7	0.6	1.1
	幌呂市街	31	51.6	12.9	3.2	3.2
	下幌呂	86	45.3	18.6	3.5	2.3
	上幌呂	6	33.3	0.0	0.0	0.0
	支雪裡	15	40.0	0.0	0.0	6.7
	支幌呂	13	30.8	0.0	0.0	0.0
	下久著呂	6	16.7	0.0	0.0	0.0
	下雪裡	21	42.9	4.8	0.0	4.8
	新幌呂	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中久著呂	10	0.0	10.0	0.0	10.0
	中雪裡	24	37.5	0.0	4.2	4.2
	中幌呂	17	70.6	23.5	0.0	0.0
	茂雪裡	15	13.3	26.7	0.0	0.0
	茂幌呂	6	50.0	33.3	0.0	0.0

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

(3) 人口減少対策で力を入れるべき取り組み

人口減少対策で、村が力を入れるべき取り組みは、「子育て支援の充実」が42.2%で最も多く、次いで「移住・定住対策」(34.6%)、「医療・福祉の充実」(30.4%)、「企業誘致」(29.7%)と続いています。

問29 人口減少に歯止めをかけるために、村はどのような施策に力を入れるべきだとお考えですか。
(複数回答)



《男女別の集計》

○男女別でも「子育て支援の充実」が最も多くなっていますが、男女間の比較では、男性は「企業誘致」、女性は「医療・福祉の充実」の割合が多くなっています。

(%)

			未婚化・晩婚化 対策	子育て支援の 充実	医療・福祉の 充実	移住・定住対策	農業の振興
全体		670	28.1	42.2	30.4	34.6	23.9
性別	男性	311	28.0	43.1	25.7	34.7	26.4
	女性	354	28.2	41.8	34.7	34.7	21.8

			林業の振興	工業の振興	商業・サービス業 の振興	観光の振興	エネルギー事業 の振興
全体		670	3.7	2.1	15.1	20.7	6.1
性別	男性	311	4.5	2.6	18.3	21.9	6.1
	女性	354	3.1	1.7	12.4	20.1	6.2

			起業支援	企業誘致	地域コミュニティ の活性化	その他	無回答
全体		670	16.1	29.7	8.1	3.4	5.4
性別	男性	311	19.9	34.1	7.4	4.2	4.8
	女性	354	13.0	26.3	8.5	2.5	5.4

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

《年齢階級別の集計》

○年齢別でも「子育て支援の充実」「移住・定住対策」が上位回答となっていますが、20～24歳は「観光の振興」の割合も多くなっています。

(%)

			未婚化・晩婚化 対策	子育て支援の 充実	医療・福祉の 充実	移住・定住対策	農業の振興
全体		670	28.1	42.2	30.4	34.6	23.9
年齢	19歳以下	26	30.8	57.7	23.1	26.9	7.7
	20～24歳	21	28.6	33.3	19.0	33.3	14.3
	25～29歳	37	18.9	51.4	37.8	40.5	35.1
	30～34歳	42	28.6	54.8	35.7	35.7	21.4
	35～39歳	41	14.6	51.2	26.8	31.7	26.8
	40～44歳	66	22.7	56.1	33.3	39.4	24.2
	45～49歳	59	15.3	40.7	28.8	40.7	16.9
	50歳以上	374	32.9	36.6	30.5	33.4	25.7

			林業の振興	工業の振興	商業・サービス業 の振興	観光の振興	エネルギー事業 の振興
全体		670	3.7	2.1	15.1	20.7	6.1
年齢	19歳以下	26	0.0	3.8	15.4	23.1	0.0
	20～24歳	21	0.0	0.0	28.6	33.3	4.8
	25～29歳	37	0.0	0.0	21.6	29.7	0.0
	30～34歳	42	2.4	4.8	19.0	14.3	4.8
	35～39歳	41	4.9	2.4	24.4	26.8	12.2
	40～44歳	66	3.0	0.0	10.6	15.2	1.5
	45～49歳	59	0.0	0.0	15.3	28.8	10.2
	50歳以上	374	5.3	2.7	13.1	19.0	7.0

			起業支援	企業誘致	地域コミュニティ の活性化	その他	無回答
全体		670	16.1	29.7	8.1	3.4	5.4
年齢	19歳以下	26	15.4	15.4	15.4	7.7	3.8
	20～24歳	21	4.8	28.6	9.5	0.0	9.5
	25～29歳	37	10.8	18.9	8.1	0.0	8.1
	30～34歳	42	19.0	21.4	9.5	4.8	2.4
	35～39歳	41	22.0	24.4	7.3	4.9	2.4
	40～44歳	66	16.7	30.3	4.5	4.5	0.0
	45～49歳	59	10.2	35.6	5.1	0.0	6.8
	50歳以上	374	17.4	32.1	8.6	3.7	5.9

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

